

**次期高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定のためのワークショップ
《実施結果報告書》**

目 次

はじめに.....	1 ページ
（１）ワークショップ実施の趣旨.....	1 ページ
（２）実施テーマ.....	1 ページ
ワークショップの実施方法.....	2 ページ
1、実施概要.....	2 ページ
2、ワークショップの実施方法.....	3 ページ
（１）実施手順.....	3 ページ
（２）各ラウンドの実施イメージ.....	4、5 ページ
ワークショップの実施結果.....	6 ページ
Aグループ.....	6 ページ
Bグループ.....	7 ページ
Cグループ.....	8 ページ
Dグループ.....	9 ページ

Ⅰ はじめに

(1) ワークショップ実施の趣旨

本ワークショップは、交野市における高齢者福祉・介護保険事業の総合的かつ計画的な運営を定めるための計画である「交野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定にあたって、地域における課題や介護保険事業各分野の現状について把握するとともに、参加者との協力によってアイデアを検討することを目的として実施するものです。

(2) 実施テーマ

住み慣れたまち「交野」で、いつまでも自分らしく

暮らし続けるためのあり方について考える

- 現在策定を進めている第9期計画では、計画期間中に団塊の世代が後期高齢者へと移行する2025年を迎えることとなります。できることが限られていく中で、余生をどのように暮らしていくかを考えることは、高齢者との同居世帯が多い交野市においては、本人だけでなく家族にも関わる大きな問題であるといえます。
- 交野市は、「高齢者一人ひとりが、自らの意思に基づき、安心して住み慣れた地域で、いきいき・健やかに過ごせるまち」を基本理念として、介護保険事業・高齢者福祉を推進してきました。高齢者が「自分らしく」、「希望する場所」で、「いつまでも元気でいきがいをもって」暮らすことが大切であるという考え方のもと、これまでも取組を進めてきました。
- 改めて、介護保険事業・高齢者福祉に関わる専門職の方々にご参加いただき、「自分らしい暮らしとは何か?」「そのためには何が必要か?」「今後どのような方向性を採るべきか?」「専門職として何ができるのか?」といった内容についてご意見やアイデアをいただき、今後の計画策定や施策立案の参考としていくため、今回のワークショップを企画しています。

《ワークショップのゴール》

高齢者にとっての「自分らしい暮らし」を実現するために、専門職の視点から交野市の現状と課題を明らかにするとともに、今後の取組に関するアイデアをいただき、計画策定や今後の介護保険事業・高齢者福祉推進における基礎資料とする。

Ⅱ ワークショップの実施方法

1. 実施概要

ワークショップの実施日、参加対象者、参加人数、開催場所は以下の通りです。

実施日	令和5年8月4日（金） 14時～16時
参加者	<ul style="list-style-type: none">・ケアマネ連絡会 4名・デイサービス事業所連絡会 3名・訪問看護ステーション連絡会 3名・ヘルパー事業所連絡会 3名・グループホーム連絡会 2名・施設連絡会 3名・地域包括支援センター 2名 計 20名
実施回数	1回
実施場所	ゆうゆうセンター2階 体験学習室・お年寄り健康教室

2. ワークショップの実施方法

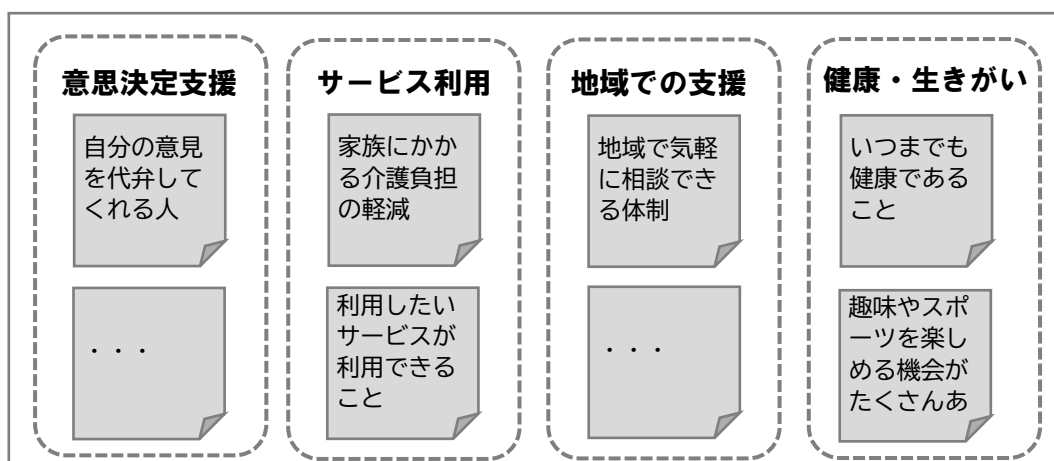
(1) 実施手順

1. 役割分担 …グループワーク中の各メンバーの役割を決定しました。基本的には役割は自由ですが、最後の全体共有で発表するメンバーはグループ内で決めていただきました。
2. グループワーク …「自分らしい暮らし」について意見を出していただきました。
「自分らしい暮らしてどんなこと?」「自分らしい暮らしはできているの?」「自分らしい暮らしに近づくには?」の3つの視点を設定し、それぞれについて交野市の現状や感じている課題、今後のアイデアを抽出しました。意見出しの方法としては、ふせんに意見を書き出し、模造紙に貼り付ける「KJ法」での実施としました。
3. 全体共有 …グループで検討した内容を他のグループと共有できるよう、グループごとにプレゼンテーションを行っていただきました。3分程度で発表していただきました。

(2) 各ラウンドの実施イメージ

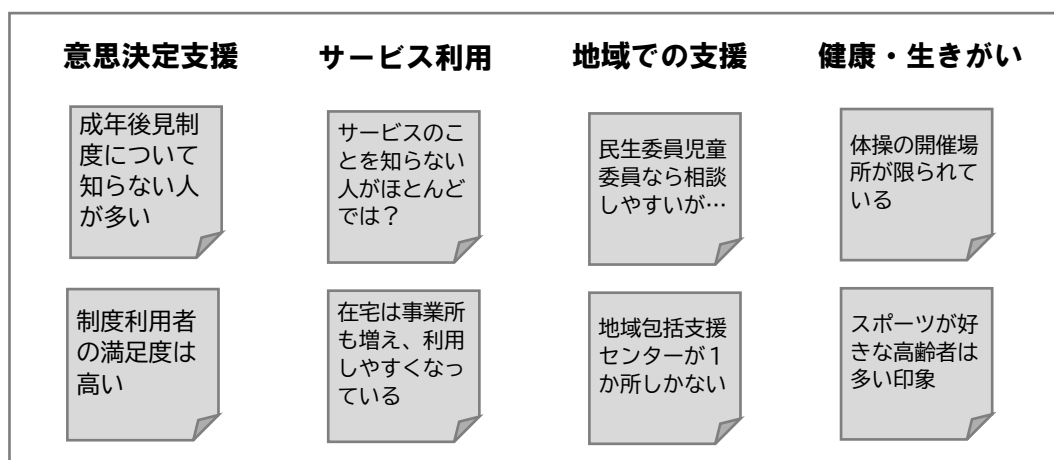
ラウンド1 「自分らしい暮らし」ってどんなこと? ~検討テーマの設定~

- 各グループで、高齢者にとっての「自分らしい暮らし」のイメージについて検討していただきます。
- 具体的には、専門職の方より、「何が実現していれば／満たされていれば自分らしく暮らせると言えるのか?」という視点から、必要と思われる要素を挙げていただきます。
- 挙げていただいた要素については、グルーピングを行い、一定のテーマにまとめます。



ラウンド2 「自分らしい暮らし」はできているの? ~成果と課題の洗い出し~

- ラウンド1で挙げられたテーマについて、現在の交野市は理想の状態まで到達できているかについてご意見をいただきます。
- 具体的には、専門職の方より、テーマに対して「こういうことはできている／満たされている」というプラス面、「こういうことはできていない／足りていない」というマイナス面の双方について要素を挙げていただきます。



ラウンド3 「自分らしい暮らし」に近づくには？ ～今後探るべき方向性のアイデア検討～

- ラウンド2で挙げられた成果と課題から、「自分らしい暮らし」を実現するために必要な取組についてアイデアをいただきます。
- 具体的には、ラウンド2の「こういうことはできていない／足りていない」というマイナス面の意見に対して、プラス面として挙げられた意見（＝交野市の地域資源）を適用することや、新たに必要と思われる取組のアイデア、専門職として今後できること・していきたいことなどを挙げていただきます。

意思決定支援	サービス利用	地域での支援	健康・生きがい
実際に制度を利用した人の声を紹介しては？	しおりがわかりにくいので改善を	小学校区単位でランチを設置できないか	スポーツ大会の開催
認知症家族にアプローチを！	...	見守りに協力してくれる人を増やす	...

Ⅲ ワークショップ実施結果

Aグループ

	健康・生きがい	支援・サービス	地域・コミュニティ
自分らしい暮らしってどんなこと？	<ul style="list-style-type: none"> ●いつまでも健康でいたい！ ●健康にすごせる ●好きなものを作って食べる ●無理をしていない生活 ●好きなこと・大切にしていることが続けられる ●趣味を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ややこしい手続きなしで、困った時だけ使えるサービス ●必要な支援がスムーズに受けられる ●いつでも相談に乗ってくれる電話サービス ●困った時に助けてくれるワンストップの支援機関・支援者がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ●ちょっと気楽に参加できる場所 ●歩いて行ける範囲で気軽に集える場所 ●ご近所づきあいができる ●孤独を感じない生活 ●友人と楽しむことができる
自分らしい暮らしはできているの？	<p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スポーツクラブに行くアクセス手段が少ない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相談を受けることはできている <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●場所がない ●月1度の受け皿となる(柔軟な対応できる)インフォーマルサービスが少ない ●タイムリーに対応できていない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相談する場所がある <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●システムがない ●コミュニティがない ●マンパワーがない ●気軽に立ち寄れる集合場がもっと充実してほしい
自分らしい暮らしに近づくには？	<ul style="list-style-type: none"> ●移動手段の拡充(バス、乗合タクシー、100円バス) 	<ul style="list-style-type: none"> ●デイなど送迎車の活用(外出支援) ●市が民間企業とタイアップしてサービスを拡充させる ●500円(ワンコインサービス)システム化 ●ワンストップの相談窓口と支援者(コミュニケーション) 	<ul style="list-style-type: none"> ●不動産連携による空き家貸し出し

Bグループ

	意思決定支援	サービス利用	地域での支援	健康・ 生きがい
自分らしい暮らしってどんなこと？	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の思いが叶う ●自分の思いをきいてもらえる ●住みなれた自宅で暮したい ●気をつかわず気ままに暮したい ●好きな食べ物が食べれる ●ペットが飼える ●家族との関係が良好 ●自分のしたいことはいつまでも続けていきたい ●病気になったとしても趣味活動を続けたい ●のみにいきたい。お酒のみみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要な時に必要なサービスを活用できる ●送り迎えをしてもらって楽しめる場所がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便利な所に住みたい ●経済的な不安がない 	<ul style="list-style-type: none"> ●畑で自分で食べる野菜を作りたい ●好きな食べ物は食べたい ●健康でいる ●仕事がある、誰かの役に立てる ●友人と会える ●家族も健康 ●コンピューターをさわられる様にしておきたい ●自分でどこでも自由に出かけたい ●実感できる友達といつまでも仲良くしたい ●子供といつまでも出かけたり旅行したい ●認知症にならない生活、ストレスのない生活 ●いつまでも働きたい（シルバー） ●いつでも孫と楽しめる（ゲーム、遊園地など） ●散歩したい
自分らしい暮らしはできているの？	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●思いをきいてすぐに動いてくれるケアマネさんがいる <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生きがいや望む暮らしをきく、ツールが少ない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●デイサービスがたくさんある <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●支援者が少ない ●地域包括支援センターが1ヶ所しかない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●サロンやボランテニアがある <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●サロンが暗い 	<p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●認知症への家族の理解が低い ●病気の予防を学ぶ場が殆どない ●交通の便が悪い
自分らしい暮らしに近づくには？	<ul style="list-style-type: none"> ●生きがいや望む暮らしに向けて提案できるツール 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォンの支給 ●交野市からの人材派遣サービス ●業務効率化のためのLINEのようなツール ●市のデバイスツール支給支援 ●地域包括支援センターを増加 ●正当な調査（認定） 	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO 法人の設立緩和 ●市民への資源のみえる化（マップなど） ●デイのあいている時間の車を活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●病気予防や認知症の学ぶ機会 ●タクシーより安い料金の乗り合いバス

Cグループ

	地域支援	認知度支援	サービス利用	生きがい・意思
自分らしい暮らしってどんなこと？	<ul style="list-style-type: none"> ●独居になっても安心して生活出来る ●困った時に気軽に相談できる人がいる ●食料が手に入る ●話せる人がいる(気軽に) ●体調がわるくなるときに知らせることができる ●気にかけてくれる人が近くにいる ●近所の環境が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ●徘徊や道がわからなくなっても早期に発見できる ●認知症になっても在宅(自宅)で生活できる ●いつも居る自分の部屋で過ごしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険サービスがより充実している ●必要なサービスを利用することができ、本人も家族もおだやかに過ごせる生活 ●自宅で制限なく会いたい人に会える生活 ●相談する場所がある ●使えるサービスをしている ●入りたい施設がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●自由に移動できる ●お金に不自由しない ●食べたいときに食べたいものを食べたい ●お医者さんにかかりたくない ●好きな趣味をこれからも続けたい ●健康である、やりたいことを(お酒を飲むなど)続ける元気・体力 ●趣味がある ●家族に迷惑をかけていると感じない ●イヤな事をしない ●家族やペットのそばにいたい ●好きなことが続けられる生活
自分らしい暮らしはできているの？	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●近所づきあいが多い ●サロンが多い ●元気アップ体操 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事業 <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●独居、認知症金銭管理してくれる人の不足 ●徘徊行方不明者が発生 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●介護保険サービスが充実している ●患者が多い <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●介護度が低くて必要なサービスが受けられない ●認知症デイがない ●緊急時に対応してくれる施設が少ない ●どこに相談すれば良いかわからない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いきいきランドが活用されている <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ゆうゆうバスがなくなった ●交通手段が少ない ●ペットでくらせる介護施設がない ●家族支援が充実していない
自分らしい暮らしに近づくには？	<ul style="list-style-type: none"> ●おせっかいな近所の方が閉じこもりの方を 	<ul style="list-style-type: none"> ●民間企業への認知症啓発 ●ITを活用し隣接する関係機関に知らせる仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ●1ヶ所で良いのでペット可の特養 ●送迎ボランティア

Dグループ

	家族	地域	サービス	意思決定	健康	生きがい
自分らしい暮らしってどんなこと？	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族との関係が良好で協力的 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他者との繋がり、交流がある ● 地域の中で居場所がある ● 気軽に外出できる ● 出かけられる場所がある ● 気の合う人との交流ができる ● 顔見知りがそばにいる ● 話し相手が傍にいる ● 自分の性格や生き方を認めてもらえる ● 行きたいところへ行ける ● 認知症になっても安心して過ごせる ● 一人暮らしになっても見守りしてもらえる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人との繋がりが専門の人がほしい ● 役所の手続き代行サービス ● 必要なサービスがわかり、スムーズに利用することができる ● 困りごとの相談ができる ● 気軽にお手伝いを頼める 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分の想いを伝えれる人がいる ● 自分の想いを伝えれる場所がある ● 自分で計画(人生)作りができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康に過ごせる ● 健康が維持できる ● いつまでも健康でいられる ● 排泄が自分でできる ● 必要な医療にかかれる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 好きな食べ物を食べれる ● 好きなものを買うことができる ● 趣味や習慣を継続できる ● 買いたいものが買える
自分らしい暮らしはできているの？		<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 認知症への取り組みが充実している ● 地域の活動サロンが活発 ● 地域の人との繋がりが強い <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タクシーの予約が取りにくい ● ゆうゆうバスがなくなった ● 自治会の加入率が減った 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 街かどデイハウス <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 役所の手続きが難しい(複雑である) 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 成年後見の相談窓口がある <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ケアマネジャーの不足 ● 歩いて行ける所に相談窓口がない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 元気アップ体操の開催 <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病院が少ない 	<p>【プラスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 連携がとりやすい <p>【マイナスの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スーパーが少ない
自分らしい暮らしに近づけるには？		<ul style="list-style-type: none"> ● ゆうゆうバスの再開 ● 自治会のIT化(負担軽減) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家を活用して街かどデイハウス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設に相談窓口を設置する ● 地域の人に参加できるイベントを施設で開催する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 往信医を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動スーパー